

### 30. 道端で兄弟を弔う

001A : アラ Bサン ドゴサ イグドゴダベ。  
あら Bさん どこへ 行くところだろう。

002B : イマネー (A ウン) チョット コマッダゴド アッテッサー、 (A ウン)  
今ね (A うん) ちょっと 困ったこと あってさ、 (A うん)

ホラ (A ア) ソゴマデ。

ほら (A あ) そこまで。

003A : アノー ナンカ アダシモ サッキ キータンダケントモ、  
あの なんか 私も さっき 聞いたんだけど、

トーキョーニイダオニーサン ナグナッタッテ ホントッスカ。  
東京にいるお兄さん 亡くなったって 本当ですか。

004B : ウンー ンダガラネー。 (A ウン) イヤー チャッコイガラネ、カラダ  
うん そうなんだよね。 (A うん) いや 小さいからね、 体

ジョーブデネガッタモンネー。

丈夫でなかったもんね。

005A : アラー (B ウーン) ナントナントー。

あら (B うーん) なんとなんと。

006B : マダ オレ クワシーゴド マダ ワガンネノッサ。 (A ウーン) ウン。  
まだ ほら 詳しいこと まだ わからないのさ。 (A うーん) うん。

007A : デ イマッカラ イグドゴッスカ。

それで 今から 行くところですか。

008B : ウン イマカラネ (A ウンウン) アノー オンツァマド [1] スコシ

うん 今からね (A うんうん) あの おじさんと 少し

オシェライデッサ、(A ハー) ドーヤッタライーガ。(A アーー) ウン。  
教えてもらってさ、(A はい) どうやったらいいか。(A あ) うん。

009A : デ トーキョーサ イマガラ イグドゴ。  
それで 東京へ 今から 行くところ？

010B : イヤヤヤ トーキョーデネーノ。(A ウン) オンツァマノ エサ イッデ  
いやいや 東京じゃないの。(A うん) おじさんの 家へ 行って

(A イッデ ハーハー) コレガラ ドーシタライーガ。  
(A 行って はいはい) これから どうしたらいいか。

011A : アー キメデネ、(B ウン) ハーハーハー。ホンデー アダシダジモ  
あー 決めてね、(B うん) はいはいはい。それでは 私たちも

アドガラ (B ウン) オカ° ミサ イグガラー。  
あとから (B うん) 押みに 行くから。

012B : マダネー (A ウン) ヒドリシテネーガラッサー、  
まだね (A うん) [葬式の] 日取りを決めていないからさ、

(A ア ソーカソーカ) ウン。(A ウン)  
(A あ そうかそうか) うん。(A うん)

013A : ホンデー ナントネー タイヘンデシターー。  
それでは なんとね 大変でした。

014B : ヒドリ キマッタラバサー (A ウン) シンブンコーコグ スッカラ  
日取り 決まったらばさ (A うん) 新聞広告[を] するから[=出すから]

(A ウン) ソ ソンドギ オセワナッカラネー。(A ハイハイ) ハイ。  
(A うん) × その時 お世話[に]なるからね。(A はいはい) はい。

015A : ンデ ソンドギ オシェデケライン。(B ハイ) ハイ。  
それで[は] その時 教えてください。(B はい) はい。

016B : ヨロシグ オネカ° イシマスー。  
よろしく お願いします。

017A : ハイ タイヘンダッタネー。  
はい 大変だったね。

[1] オンツァマド

続きを見ると、文が不整合になっている。「おじさんと相談して」と「おじさんに教えられて」とが混線したようである。